

日本有数のスラックス専門工場でつくる 高機能で高品質なトラッドマスク

こんな時代ではありますがマスクにも個性は必要。但し、行き過ぎたオリジナリティは不快感を抱かれるだけ。マスク選びは脱個性を意識しながらも、少しだけ冒険心を加えるのがポイント。もはやマスクは「コーディネイト」の重要な小道具であると心得よう！

文／モノ・マガジン編集部

MATSUURAは
ココです！

選ばれしポイント

- ①抗菌・防臭
- ②形状安定
- ③吸湿・放湿
- ④色落ち防止



エミネント ファミリーマスク

価格990円
サイズ/S(子供用)、M(男女兼用)、
L(男性用)

表素材/ウール50%、ポリエステル50%。裏地/ポリエステル。表地にはスラックスに使われるウール&ポリエステルの混紡生地を採用。形態安定性が高く、しかもウォッシュブル仕様。となっている。さらに耐摩耗性に優れた裏地のポリエステルとの組み合わせにより、洗濯を繰り返しても型くずれしにくいのが特長。

エミネントとは？

1949年に創業したスラックスの専門メーカー。長い歴史を誇りメイド・イン・ジャパンのモノづくりに徹底的にこだわっている。時代を超えて愛され続ける理由は、その確かな品質を頑なに踏襲し続けていること。



商品の購入は
コチラから



商品の詳細は
コチラから

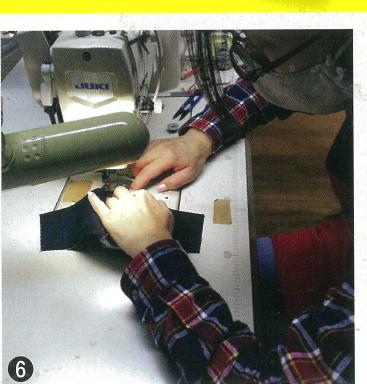
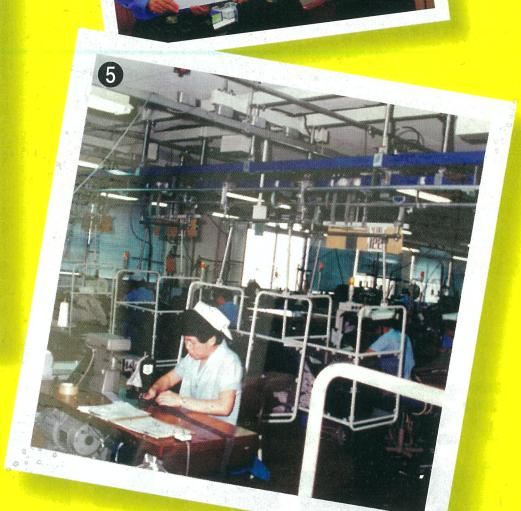
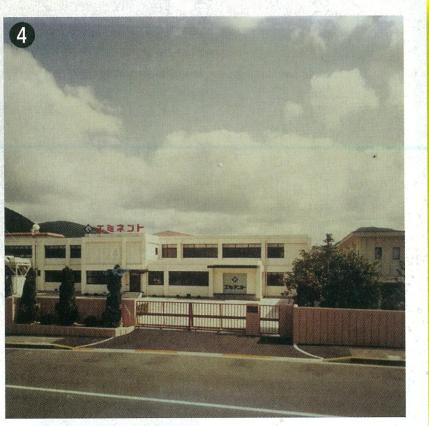
二ユーノーマルでマスク と暮らす生活の必携品

新型ウイルスの影響により、マスクとは、まだまだ長い付き合いになります。また、時節柄、巷ではコスパで手軽な使い捨てマスクが溢れかえっています。確かに機能的で、カラダにも優しいのは間違いないマスクなのですが、ファッショナル的にはやはりマイチ感は否めないのが現実。

感染予防にそんな要素は必要ない！なんて怒られそうな気もありますが、言つてデザインに特化しすぎて機能的とは程遠いトホホなマスクが多いのも事実。で、オススメしたいのが、異国情緒あふれる長崎県の北西部に位置する松浦市で半世紀にわたりスラックスをつくり続けているスラックス専門メーカーのエミネントがつくるベーシックデザインのファミリーマスク！カッコいいだけと侮るなかれ、実はマスクの表面に付着したウイルスや菌は、その瞬間から分解・不活化が始まるというステーリングしているので、マスクに付いている安心・安全な銅が主成分なので人にも無害ってわけ。さらにマスクを数回洗濯しても高い効果性が認められるという。エミネントでは、1~2~3工程154人で、1本のスラックスをつくっている。154人がそれぞれの工程の専門職として技術を磨き、購入者を「自分の大切な家

地域に貢献するエミネントの取り組み

族」と思いながら、毎日1本1本を丁寧に仕立ててみると、いうプロたちが、その卓越した縫製技術を余すことなく活かして誕生させたまさにトラディショナルマスク。そのテキスタイルのチョイスも思わずニヤリのラインナップが揃っている。最近流行りのプレッピースタイルから、ビズスタイルまで、対面でもオンライン会議でも、同席した人たちが思わずうなること間違いなしの逸品。そもそもこのマスク、本当に利益目的でつくられたのではなく、昨年のマスク不足のときに、苦しんでいた人たちになんとか役立つて欲しいという強い思いで一大奮起。まさに神が！いやマスクが舞い降りてきた長崎県松浦市発のマスク物語はまだ始まつたばかりだ！



④創業当時の古き良きエミネントのスラックス工場の外観。⑤工場内でスラックスを仕上げてる創業当時の様子。⑥半世紀にわたりスラックスをつくり続けているその縫製技術を活かしてエミネントのファミリーマスクは仕立てられている。

エミネントファミリーマスクのバリエーション



写真上左からブラック、ネイビー、チャコールグレー、ライトグレー。写真下左から松浦タータン、グレンチェック、千鳥格子。

裏地に使用しているポリエステルの素材は、マスク内通気を良くし肌に触れる面を減らすことにより、さらっとした快適な肌触り。

抗菌・抗ウイルスコーティング加工！



ファミリーマスクには30ミクロンの微粒子噴霧器を用いたミスト噴霧で「抗菌・抗ウイルスコーティング」を行いウイルス対策にも余念がない。

